

コーポレート ガバナンス・ コンプライアンス について

コーセーグループは企業価値を高めるためにもコーポレートガバナンスの強化に積極的に取り組み、コンプライアンスの意識の高揚への取り組みとともに健全な経営を遂行する組織体制を整備しています。

コーポレートガバナンス体制

全てのステークホルダーとの共生を重要な経営課題ととらえ、コーポレートガバナンスの強化によって透明性、公正性の高いコミュニケーションをはかっています。そのため、取締役会と監査役会によって業務遂行の監督・監視を行う監査役制度を採用しています。また、業務遂行の効率化をはかるために執行役員制度を導入し、経営会議を設置して経営の重要事項を協議しています。

インサイダー取引規制セミナー

「中期経営計画」の課題のひとつにコンプライアンスの強化を掲げています。全社員の意識を高めるために2008年度からインターネットを利用したeラーニングによる「コンプライアンス研修」を実施しています。2009年度はこれに加えて、「インサイダー取引規制セミナー」を実施しました。この研修はインサイダー情報にかかわる頻度の高い部門の全社員を対象として行われました。

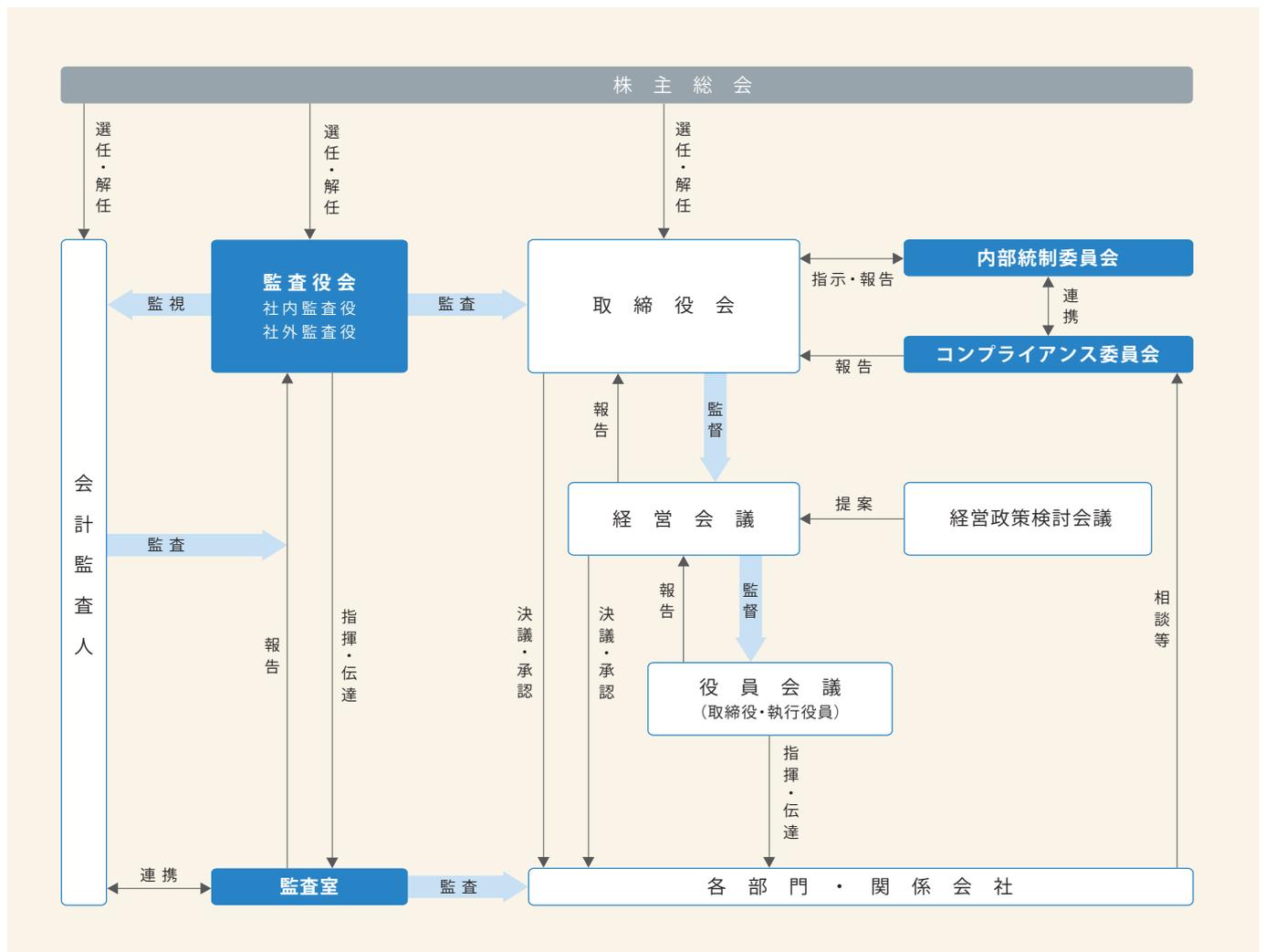
コーセーの精神は

「正しきことに従う心」

コーセーの企業倫理に対する取り組みは、コンプライアンス(法令遵守)はもとより広く社会を含めたステークホルダーと共生をはかり、信頼性の高い企業であり続けるために「コーセーグループ行動指針」を策定して、コーセーグループで働く全ての人の行動規範としています。この「行動指針」では、次のように「行動憲章」の中で、創業者である小林孝三郎が座右の銘としてきた「正しきことに従う心」を掲げています。

コーセーグループ行動憲章

コーセーグループは正しいことは何かを見つめながら「正しきことに従う心」をもって、倫理に即した行動に徹し、法令・社会規範を遵守し、コーセーグループに関わる全ての人々の人権を尊重しお客様をはじめ広く社会から支持される誠実で誠意のある企業であり続けることを目指します。



お客様とともに

— 商品にもカラーバリアフリーを
コーセーコスメポート株式会社では、化粧品を選びやすく、使いやすくするために商品のユニバーサルデザイン化に力を注いでいます。そのひとつが、色弱の方にも読みやすい配色を採用したカラーバリアフリー商品です。現在、メンズソフティモ洗顔シリーズやサンカット商品に採用していますが、2009年日本パッケージングコンテストで「アクセシブルデザイン包装賞」を受賞しました。その他、ソフティモシリーズやサロンスタイルシリーズでは容器やパッケージに点字表示を施して、誤使用を防ぐ配慮を行っています。

社会とともに

— 盲導犬の普及活動を支援

コーセーグループは社会活動支援にも力を注いでいます。シンクロナイズドスイミングの日本チームなどのスポーツ支援、コスメトロジー研究振興財団等の学術支援、文化事業への支援等様々な活動を支援していますが、コーセーコスメポート株式会社では売上げの一部を全国盲導犬施設連合会に寄付しています。この寄付金は盲導犬の育成や普及活動に役立てられています。また、障がい者のノーマライゼーションと雇用促進にも力を入れています。株式会社アドバンスは障がい者が中心の特例子会社ですが、すでに18年の実績がありますし、コーセー化粧品販売株式会社の受注センターも障害者雇用職場改善好事例奨励賞を受賞しています。

— サロンスタイルの森を広げる

環境活動の一環でもありますが、コーセーコスメポート株式会社では、サロンスタイルの売上げの一部で、中国の蒙古自治区内にカラマツの苗木を植える活動を2008年度から続けています。これはCO₂の排出を植林で埋め合わせ、地球温暖化を防ごうという活動で、カーボンオフセットと呼ばれています。

お取引先とともに

— パートナーシップを重視

コーセーは創業時よりご販売店との関係を重視してきました。共存共栄を目指す経営の実践、お客様への親切で丁寧な対応も一緒になって実現させて行くことを目指していますが、この姿勢は販売チャンネルが拡大してきた現在でも変わることはありません。また、原料や材料の購入をはじめ流通、施設の建設など様々な分野で数多くの企業とお取引させていただいておりますが、信頼関係で結ばれた強いパートナーシップが大事であると考えています。そのため、特に仕入先関係の企業の皆様には年に一度、方針説明会を設けています。この場では、品質や環境配慮への協力のお願も行っています。

株主の皆様とともに

— 女性のためのIRセミナーを開催

コーセーでは株主の皆様の期待にお応えするため、経営の健全性や効率性を高めて安定した利益還元をはかる努力を続けています。優れた研究開発力、特徴あるブランド群、強固な経営体質などの強みを生かしていくことはもちろん、経営改革や業務改革にも積極的に取り組んでいます。またIR活動の一環として、「女性のためのIRセミナー」を開催するなど、株主や投資家の皆様の理解と信頼を得るための活動にも力を注いでいます。

社員とともに

— 社員のアイデアを商品に

コーセーグループでは、企業と社員がともに同じ理念と同じ目標を目指して前進できるように、様々な教育制度、人事制度、経営参加制度などを設けていますが、自由に商品に対するアイデアを提案できるKOSÉ アイデアコンテストもそのひとつです。第1回目は2008年に実施されましたが、2,348通の応募があり、現在その優秀提案の商品化が進行しています。2010年には2回目のコンテストが実施されました。

ステーキホルダーとともに

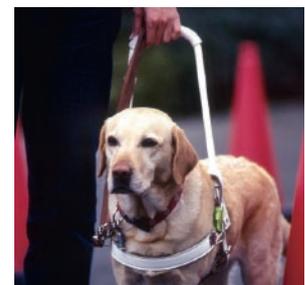
コーセーグループはお客様をはじめ企業を取り巻く全ての人々、地域社会、国際社会とよりよい共生をはかって行きたいと考えています。そのために様々な活動に積極的に取り組んでいます。



カラーバリアフリー商品



カラーユニバーサルデザインのシンボルマーク



盲導犬の普及をサポート